

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110201 母子健康手帳交付事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援		
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進		
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第15条・第16条、東久留米市母子保健計画 東久留米市妊娠の届出に関する事務実施要綱 令和2年度東久留米市妊婦への臨時特別給付金支給事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内在住の全ての妊婦
事業内容・活動手段	妊娠届出者に母子健康手帳を交付(健康課、児童青少年課)。母子健康手帳交付時又は後日、保健師等による面接を行っている。支援の必要な妊婦には必要な情報の提供を行い、継続してフォローする。
目的・意図	妊婦及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、妊娠中及び出産後の子育て中に必要な情報を提供し、悩みが相談できる場所があることを知ってもらう。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	母子健康手帳交付数(新規)		単位	件
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	775	710	669	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	妊婦面接実施率		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	70
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
目標値	70	70	70	
実績値	68	57	72	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		6,393	6,267	12,206
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	1,743	1,796
		都	3,065	3,290
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	873	898
	一般財源	712	283	
人件費(理論値)②(千円)		213	224	229
トータルコスト①+②(千円)		6,606	6,491	12,435
単位当たりコスト(円)		8,524	9,142	18,587
目標達成率(%)		97	81	103

評価

業務フローに改善の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
母子保健法に定められており、制度改正の余地はない。妊娠届け出・母子健康手帳交付場所は児童青少年課・健康課の2か所で実施。健康課での交付時には、保健師等による妊婦面接を全数実施、児童青少年課での交付時には、後日予約制により面接を実施することにより妊婦全数面接の体制を整えている。経産婦の場合は、母親に不安がなければ面接を希望してこないことも多い。今年度は、コロナ禍ということもあり、オンライン面接の導入(本庁と健康課間)、電話面接の実施も行った。オンライン面接は希望者が少なく実績は少数にとどまった。特定妊婦の早期発見・早期支援ができるよう、面接実施率の向上を図る必要がある。			平成30年度の面接実施率は、68.3%、平成31年度は66.4%、令和2年度72.3%(暫定)になった。本庁に妊娠届を提出した方の面接実施率が約58%にとどまっていることが課題である。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機として政府が提起した「新しい生活様式」を踏まえると、ICTを活用した面談の面接以外の手法を確立すべき時である。令和2年度よりタブレット端末を導入し、本庁舎で妊娠届け出をした時点でZOOMで妊婦の状況を把握する業務フローを構築したが利用者が少なかった。令和3年度より、妊婦の自宅と健康課間でのZOOMのやり取りに業務フローを変更し、利便性の向上に努める。		
効率性	1	達成度	3		
説明					
母子健康手帳と一緒に渡している冊子やチラシ類は、無料の物や内部印刷で大部分を対応している。妊婦面接により、支援が必要と判断されると早期に地区担当保健師に引き継がれ、妊娠期からの早期支援につながっている。 今年度は、コロナ禍の中での妊娠出産ということもあり、単年度補助として「妊婦への臨時特別給付金支給事業」(東京都市町村新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金10/10)と「新型コロナウイルス感染症予防対策に係る育児パッケージ」(とうきょうママパパ応援事業補助金を活用)等を実施した。事業費は増加したが、大半は補助金を活用している。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110202 母子保健事業に係る家庭訪問・面接・電話相談事業		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援		
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進		
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法、東久留米市母子保健計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成28年度 <input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	家庭訪問、面接、電話相談を希望した妊産婦及び乳幼児の保護者(保健師地区活動でフォローが必要とされた者も含む)
事業内容・活動手段	常勤保健師・嘱託保健師等による家庭訪問、面接、電話相談
目的・意図	個別に相談を受けることにより、課題解決、不安や心配の軽減を図り、必要に応じて適切な相談機関等につながる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	家庭訪問、面接、電話相談の実施数		単位	人
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	4,266	5,611	4,258	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	相談を希望した者が相談を受けられた割合		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	100	100	100	
実績値	100	100	100	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		4,258	2,616	3,552
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,258	2,616	3,552
人件費(理論値)②(千円)		5,742	5,606	5,718
トータルコスト①+②(千円)		10,000	8,222	9,270
単位当たりコスト(円)		2,344	1,465	2,177
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
母子保健法に定められており、改善の余地はない。全ての相談を常勤・会計年度任用保健師等に対応している。複雑・困難な相談が増加しており、職員の相談が適しているため、業務フロー改善の余地はない。				親族からの支援を受けられない家庭が増えており、そうした環境の中で妊産婦や乳幼児を養育する母親が、孤立感や不安を感じているケースも増えている。保健師等の専門職による相談事業の重要度も増しており、引き続き力を入れて実施していく必要がある。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
相談を希望した者が相談を受けられる割合は100%であり事業成果は達成している。相談が複雑化・困難化しているため、常勤職員の対応に時間を要する。会計年度任用保健師の欠員は解消したため、前年度に比べ事業費が増加した。しかし、16日勤務できる保健師の確保はできなかった。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110203 育児相談事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			継続
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援			
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進			
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第10条、東久留米市母子保健計画			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業		<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し			
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当			
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成28年度	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	育児不安等があり、相談を希望する乳幼児の保護者
事業内容・活動手段	わくわく健康プラザ又は中央児童館等で予約制にて相談を実施。 内容：身体計測、個別相談(保育・栄養・母乳・歯科)
目的・意図	育児の悩みや不安を気軽に相談できる。 乳幼児の成長、発達上の問題点等の早期発見ができ、より専門的な事業へ結びつけることができる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	育児相談実施回数	単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	11	11	11

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	子育ての不安が軽減・解消できたと思う親の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	100	100	100
実績値	98	99	99

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)① (千円)		311	341	294
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	155	170
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	156	171
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)② (千円)		389	360	366
トータルコスト①+② (千円)		700	701	660
単位当たりコスト (円)		63,636	63,727	60,000
目標達成率 (%)		98	99	99

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明 育児相談利用者数(延)127組、138人：乳児(延)80人、幼児58人 育児不安解消のために有効に必要な事業。母子保健法に定められており、制度改善の余地はない。予約制で専門職による個別相談を実施しており、効率的であり、利用者の満足度も高いため、業務フロー改善の余地はない。 今年度はコロナ禍のため、前年度に比べ利用者数が減少した。また、完全予約制の事業であり、利用者のニーズも高いため、十分な感染対策を行い事業を継続した。				総合評価(課題・方向性) 個々面接で相談を受けることにより、育児不安を軽減し、相談者が自信をつけていくことに繋がっている。継続相談を希望する方も多くなっている。 市の中央部にある中央児童館も活用しながら、今後もより多くのニーズに応えられるよう、工夫をしながら継続していく。	
効率性	3	達成度	3		
説明 「子育ての不安が軽減・解消できたと思う親の割合」が99%と、事業成果はほぼ達成できている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110204 両親学級・妊婦歯科健診事業			新規/継続
				継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援			
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進			
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	母子保健法第9条・第10条、東久留米市母子保健計画 東久留米市プレ・パパマクラス実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	妊娠16週以降の妊婦及びその夫
事業内容・活動手段	月4回で1コースを年6回実施(3回目は土曜開催)。1~3回目は医師、助産師、保健師、栄養士による講話、クッキング・沐浴・リラクゼーション・妊婦疑似体験等の実習。4回目は歯科健診やブラッシング、口腔衛生や虫歯予防などの情報提供をする。
目的・意図	妊婦が必要な情報を得て、安心して出産・育児ができ、夫も役割を認識し育児に参加できる。妊婦と家族の食生活を見直し、より健康的な生活を送れるようにする。妊婦の口腔内状況を把握し、家族も含め歯科保健意識の向上を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	教室実施回数	単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	6	6	6

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	出産・子育ての情報が得られたと思う妊婦の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)① (千円)		1,120	1,112	965
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	20	20
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,100	1,092	960
人件費(理論値)② (千円)		426	337	343
トータルコスト①+② (千円)		1,546	1,449	1,308
単位当たりコスト (円)		257,667	241,500	218,000
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
参加者数：妊婦114名(延211名)、その夫69名(延77名)、合計183名(延288名)コロナ禍のため、5月の教室4回の内、3回を中止したこともあり、全体の参加者としては前年度より減少。コロナ禍ということもあり、近隣の参加医療機関では、両親学級を中止にしている所がほとんどであり、本事業への参加ニーズは高い。母子保健法で定められている事業であるため、制度改正の余地はない。予約制、職員も最小の人数で実施しているため、業務フロー改善の余地はない。				父親の参加がしやすい土曜日開催を計画するなど工夫をして参加者数を増やすことが出来た。子育て世代の仲間を増やす場としても位置付けており、継続して実施し、感染症対策を講じながら、出席者を増やしていきたい事業である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
「出産・子育ての情報が得られたと思う妊婦の割合」が100%と事業成果は達成できている。医師等専門職の雇用は、最少限で行っている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110205 離乳食・幼児食教室事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援		
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進		
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第14条、東久留米市母子保健計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	①離乳食教室:5~12か月児の育児者 ②1歳児幼児食:幼児と育児者 ③2~3歳児幼児食:幼児と育児者 ④4歳~未就学児幼児食:幼児と育児者
事業内容・活動手段	①講話、デモ、調理実習、試食(年間9回) ②講話、デモ、親子で試食(年間2クールを2回) ③講話、デモ、親子で試食、野菜に触れる(年間2回) ④講話、デモ、親子で調理実習、試食(年間3回)
目的・意図	離乳食・幼児食に関する正しい知識を得る。 親子で調理する楽しさを知り、食に興味を持つ子が増える。 母親同士の交流、情報交換の機会となる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	離乳食・幼児食教室の開催回数		単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	16	14	12	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	乳幼児期の食事の大切さが分かった親の割合		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	100	100	100	
実績値	100	100	100	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		3,483	3,366	3,427
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		3,483	3,366	3,427
人件費(理論値)②(千円)		355	373	286
トータルコスト①+②(千円)		3,838	3,739	3,713
単位当たりコスト(円)		239,875	267,071	309,417
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
<各教室 親の出席者> ①離乳食教室(8回)50人、②1歳児幼児食(年1回)10人、 ③2~3歳児幼児食(年1回)7人、④4歳~未就学児幼児食(年2回)14人 母子保健法で定められている事業であり、制度改正の余地はない。 予約制、最少限のスタッフで実施しており、効率的であり、業務フロー改善の余地はない。				乳幼児期の食習慣は重要であり、親に離乳食及び幼児食の着眼点を知らせる本事業は、親同士の育児に関する情報交換の場としても有意義であり、継続して実施していく必要がある。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の視点から「試食」を交えて行うことが今は難しくなっている。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
直営で最少のスタッフで実施している。 コロナ禍であり、各教室とも1回ずつ中止したため、実施回数、参加者数とも前年度より減少した。教室開催時にも調理実習、試食は中止した。 乳幼児の食事に関しては、不安の高い保護者も多く、適切な時期に正しい情報等を伝えていく事業として重要である。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110206 子育て応援メール配信事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援		
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進		
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
	東久留米市子育て応援メール配信事業実施要綱 東久留米市母子保健計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(八王子市)		
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	妊婦及び3歳未満の子どもをもつ保護者(利用登録をした方)
事業内容・活動手段	お母さんの体、お腹の赤ちゃんの様子や産後のお子さんの成長、子育てアドバイス、市の子育てサービス等の情報を、妊婦さんや乳幼児の保護者の方に、定期的にメールで配信する。配信回数は、妊娠期と生後0~100日は毎日、101日~1歳の誕生日までは3日に1回、1歳児は7日に1回、2歳児は14日に1回
目的・意図	携帯電話のメールを活用し、タイムリーに医療情報や保健情報、育児のアドバイス、妊娠中・産後のメンタルヘルス、母親・父親への応援メッセージなどを配信し、安心して妊娠・出産・育児ができるようにする

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	子育て応援メール配信登録者数	単位	人
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	680	746	796

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	利用して良かったと思う者の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	99
	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	98	98	98
実績値	97	93	98

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		973	983	992
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	486	491
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	487	492
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		106	112	58
トータルコスト①+②(千円)		1,079	1,095	1,050
単位当たりコスト(円)		1,587	1,468	1,319
目標達成率(%)		99	95	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
育児不安の軽減や母親の孤立化防止を主目的とした事業であるが、自主的な事業。自治体原稿の作成、市民への周知は市が行っているが、定型原稿作成や配信管理等については委託のため、効率的に運用できている。今後、更に登録者数を増やすために、効果的な周知方法の検討していく必要がある。				家族化の中で孤立感をもちながら育児をしている両親を励まし、情報を提供することで不安を和らげる効果もあり、また市からの子育てサービスに関連する情報を交えることが出来ている点で、他の子育て関連のアプリなどと比較しても利点があり、継続して実施していく。	
効率性	4	達成度	3		
説明					
「利用してよかった」と思う親の割合が98%と前年度より増加している。孤立感の防止や妊娠・出産・子育ての知識の提供ができており、事業成果は達成されている。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110207 子どもグループ事業			新規/継続
				継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援			
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進			
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第13条、東久留米市母子保健計画			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	乳幼児健康診査等において、心理面での経過観察(集団指導)が必要とされた概ね2~3歳児とその保護者
事業内容・活動手段	親子での遊びをととした集団指導 3学期制(1学期あたりの定員 15組)、トータル年20回
目的・意図	乳幼児健診や個別相談で発達・心理面で経過観察が必要とされた児へグループ指導を通して児の発達を促し、保護者の気づきの促し及び育児支援を行う。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	心理集団指導の実施回数	単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	20	18	16

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	利用して良かったと思う親の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)① (千円)		996	915	700
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	497	457
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	499	457
	一般財源	0	1	0
人件費(理論値)② (千円)		744	654	458
トータルコスト①+② (千円)		1,740	1,569	1,158
単位当たりコスト (円)		87,000	87,167	72,375
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
参加者(実)29人(延)121人 支援が必要な子どもに対する集団での相談事業のため、制度改正の余地はない。学期制で運営しており、事業参加が必要な母子に対し、タイムリーに利用してもらえる。スタッフも最少人数で実施しており、業務フローに改善の余地はない。				乳幼児健診及び専門健診において発達上の課題が見出された児童と保護者のフォローを切れ目なく行っていくために重要な事業であり、継続して実施していく必要がある。 その後の児童の発達状況の見守りのために、他の機関との連携が必要であり、保護者の同意のもとで情報の受け渡しを適切に行うことが、学齢期の児童の発達保障にも繋がっていく。転居・転出でフォローが途切れないように注意する必要がある。	
効率性	4	達成度	3		
説明					
「利用してよかった」と思う親の割合が100%と事業成果は達成されている。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4月、5月のグループを中止。1~3月のグループは、定員を半分にし、参加回数も減らして実施した。前年度に引き続き、年間を通して常勤職員が欠員となり、会計年度任用職員で対応したため、人件費が更に減少した。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110208 産婦・乳幼児健康診査事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援		
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進		
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第12条、13条、東久留米市母子保健計画 乳幼児健康診査実施要綱、三歳児健康診査実施要綱、三歳児歯科健康診査実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	乳幼児健診：3～4か月児、1歳6か月児、3歳児
事業内容・活動手段	各健診、年15～16回実施。内科、歯科診察(1歳6か月、3歳児)、視力検査(3歳児健診)、集団指導、問診、身体計測、個別相談(保健・栄養・心理・母乳)、必要に応じて専門医療機関への紹介。経過観察健診を乳幼児健康診査と併せて実施。
目的・意図	身体的、精神的発達状況の把握と病気の早期発見、適正な相談を行なうことにより乳幼児の健全な育成、子育て不安の解消を図る。産婦の妊娠・出産に関連した疾病の早期発見・治療に繋げる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	乳幼児健診実施回数	単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	46	43	38

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	必要な健診を受けることができた乳幼児の割合(乳幼児健診受診率)	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	99
	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	98	99	99
実績値	99	98	96

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)① (千円)		22,716	21,429	23,214
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	3,907	3,579
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	5,724	5,665
	一般財源	13,085	12,185	
人件費(理論値)② (千円)		6,114	6,027	6,146
トータルコスト①+② (千円)		28,830	27,456	29,360
単位当たりコスト (円)		626,739	638,512	772,632
目標達成率 (%)		101	99	97

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
受診数：3～4か月児健診 受診者数607人、受診率94.3% (内、委託医療機関での個別健診2～3月 受診者数107名) 1歳6か月児健診 778人、96.3% 3歳児健診 675人、97.3% 乳幼児健診は母子保健法で定められた事業のため、制度改正の余地はない。 集団健診で、スタッフも最少人数で効率的に実施している。 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4月・5月の乳幼児健診を中止した。				特に1歳半児健診と3歳児健診は自治体の義務的な健診であり、同様に集団健診として行っている3～4カ月の乳児健診も含め、母子保健事業の中核をなす事業であり、継続して実施していく。 令和3年2月～3月の緊急事態宣言中は、乳児の集団健診を一部中止し、市内小児科医療機関に個別健診を委託し実施した。 未受診のままの児童については、ハイリスクの兆候と捉え、訪問による確認等を実施している。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
集団健診で実施しているため、コストは抑えられている。 コロナ禍のため、健診受診控えの方が一定数いたため、受診率が前年度より減少した。 未受診者フォローの充実により、乳幼児健診受診率も96%と高く維持できている。 集団健診を中止した分の事業費は減少したが、コロナ感染症対策のための衛生用品購入のためのコストが増大したため事業費が上がった(東京都新型コロナウイルス緊急対策特別交付金を活用)。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110209 母子委託健診事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援		
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進		
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第8条の2、第13条、妊婦健康診査実施要綱、乳児健康診査実施要綱、妊産婦・乳幼児保健指導実施要綱、新生児聴覚検査実施要綱、東久留米市里帰り等妊婦健康診査受診費助成金交付要綱など		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	妊婦健診、6~7か月児及び9~10か月児健診、生活保護世帯・非課税世帯に属する妊産婦・乳幼児の1か月健診 新生児聴覚検査
事業内容・活動手段	都内委託契約医療機関での妊婦健診・新生児聴覚検査・6~7か月児健診・9~10か月児健診等の料金を補助する事業。都外医療機関・助産所で受けた妊婦健康診査・新生児聴覚検査の料金を一部補助する事業(里帰り等妊婦健康診査、新生児聴覚検査助成)など
目的・意図	①妊婦・乳幼児の健康診査等で病気の早期発見や早期治療、発達状況の把握を行い、健全な育成を図る。 ②生活保護・非課税世帯の産婦健診・児の1か月健診の費用を補助することで経済的援助を行う。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	妊婦健康診査(里帰り助成含)・6~7か月児及び9~10か月児健康診査・保健指導票件数	単位	件
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	11,815	11,740	10,966

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	必要な健診を受けることができた妊婦及び乳幼児の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	99
	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	96	98	99
実績値	98	99	98

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		67,584	65,828	60,884
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	67,584	65,828	60,884
人件費(理論値)②(千円)		372	337	343
トータルコスト①+②(千円)		67,956	66,165	61,227
単位当たりコスト(円)		5,752	5,636	5,583
目標達成率(%)		102	101	99

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
妊婦健診、乳児健診は、母子保健法で定められており、制度改正の余地はない。妊婦及び乳児の発育・発達の確認をするために重要な事業。上記健診は、東京都全体で共通ルールのもとに実施している。妊婦健診は14回分の受診票、超音波検査1回分、子宮頸がん検診1回分実施している。平成31年度より、新生児聴覚検査を東京都全体で共通ルールのもとに実施。生活保護世帯及び非課税世帯には、産婦及び新生児の1か月健診の保健指導票を発行して補助している。全て委託で実施しているため、効率的であり、業務フローに改善の余地はない。				妊産婦及び乳児の発育状況を把握するために重要な事業であり、継続して実施する必要がある。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
妊婦及び乳児の減少により、事業費が昨年より減少した。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110210 乳児全戸訪問事業			新規/継続
				継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援			
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進			
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第11条、第17条、児童福祉法第6条、東久留米市母子保健計画 東久留米市新生児訪問指導実施要綱、東久留米市こんには赤ちゃん事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	新生児訪問・こんには赤ちゃん訪問：生後4か月未満の乳児及びその保護者
事業内容・活動手段	地区担当保健師、または訪問指導員(助産師)による家庭訪問
目的・意図	安心して子育てができ、児が健やかに成長できるよう支援する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	乳児全戸訪問実施数(新生児訪問・赤ちゃん訪問実施数)			単位	人
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	761	730	624		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	訪問を利用して良かったと思う親の割合			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	99	
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	98	99	99		
実績値	99	98	87		

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		5,506	5,031	4,698
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	1,420	1,383
		都	1,420	1,383
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	1,420	1,383
	一般財源	910	771	549
人件費(理論値)②(千円)		1,595	1,121	1,144
トータルコスト①+②(千円)		7,101	6,152	5,842
単位当たりコスト(円)		9,331	8,427	9,362
目標達成率(%)		101	99	88

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
生後4か月未満の新生児に対する訪問は、母子保健法、児童福祉法に定められており、育児不安の軽減や虐待防止に必要な事業であるため、制度改善の余地はない。ほとんどのケースは委託助産師が訪問し、困難ケースのみ常勤保健師等が訪問しており、業務フローに改善の余地はない。				妊婦面接から乳児全戸訪問までが、母子保健事業の入口となる重要な事業であり、継続して実施していく必要がある。 ハイリスク妊婦については委託ではなく地区担当保健師による訪問が行われ、継続的な支援に繋がっている。	
効率性	2	達成度	2		
説明					
出生数の減少、コロナ禍のため長期里帰りをしている産婦の増加、コロナを心配し訪問を希望しない産婦の増加等が影響し、訪問数も減少しており、事業費が減少した。 長期里帰りをしている産婦に対しても、里帰り先に訪問を依頼し対応している。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110211 乳幼児発達健康診査事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援			
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進			
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第13条、東久留米市母子保健計画 乳幼児発達健康診査実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	乳幼児健診、相談等により運動及び精神発達の遅れなどの心配がある乳幼児とその保護者
事業内容・活動手段	各健診の結果、児童精神科的領域及び運動・精神発達面の疾患が疑われる乳幼児に対して、児童精神、小児神経学的立場に重点を置いた健診を行う。
目的・意図	保護者の気持ちを受けとめながら、乳幼児の障害・疾病が早期に発見され、必要時適切な専門医療機関・療育機関につながる。親の育児不安・負担感の軽減につながる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	発達健康診査の実施回数			単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	16	16	12		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	子どものことで気になっている事を相談できたと思う親の割合			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	100	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)① (千円)		647	585	628
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	183	188
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	183	188
		一般財源	281	209
人件費(理論値)② (千円)		1,063	1,061	1,072
トータルコスト①+② (千円)		1,710	1,646	1,700
単位当たりコスト (円)		106,875	102,875	141,667
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
受診者数 76人(初診66人、再診10人) 母子保健法で定められている健診であり、制度改正の余地はない。 職員、スタッフは最少人数で実施しており、業務フローに改善の余地はない。 乳幼児健診で発達等が気になる乳幼児に対して、発達に関する専門的な相談ができる健診であり、必要時専門医療機関や療育機関につながる重要な役割がある。				乳幼児健診で、疾病や発達に課題が見出された児童の専門的な健診を行う事業であり、両親の心情にも寄り添ったあり方が求められる。その後の切れ目のない支援に向けてのスタートに位置付けられる重要な事業であり、継続して実施する必要がある。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
「子どものことで気になっていることを相談できたと思う親の割合」は、100%と事業成果は達成できている。 発達健診の実施日数は減少しているが、同日に2人の医師が健診を行った日が全体の半分位あったためである。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110212 乳幼児歯科相談事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援			
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進			
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 東久留米市母子保健計画、乳幼児歯科相談事業実施要綱 妊産婦、乳児及び幼児に対する歯科健康診査及び保健指導の実施について(厚生労働省通知)			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	①乳幼児健診後フォローが必要とされた者または希望がある者(概ね4歳まで) ②7~10か月の親子、1歳~1歳4か月の親子
事業内容・活動手段	①う蝕予防を目的とした歯科定期健診・フォロー及び口腔衛生指導、フッ素塗布等 ②スキンシップ遊びを取り入れながら歯みがき開始の導入、指導
目的・意図	①定期的なフォローの実施と指導・相談及び予防処置によりう蝕リスクの軽減を図る ②早期からの歯科保健への意識付けを図る

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	歯科相談実施回数+歯並び~ベビィー実施回数			単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	39	40	38		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	子どもの口の手入れについて知識を得ることができた親の割合			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	100	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度	
事業費(実績額)① (千円)		4,143	4,549	4,833	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	
		都	1,625	1,095	1,117
		その他	59	0	36
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	2,459	1,715	1,856
	一般財源	0	1,739	1,824	
人件費(理論値)② (千円)		305	322	328	
トータルコスト①+② (千円)		4,448	4,871	5,161	
単位当たりコスト (円)		114,051	121,775	135,816	
目標達成率 (%)		100	100	100	

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
乳幼児歯科健診受診者数:298人(初診 87人、再診 211人) 予防処置数(フッ素塗布、と銀)77人 むし歯予防の継続支援のため、定期検診の合間及び概ね4歳到達時まで、希望に基づき歯科相談を受け、口腔衛生指導、フッ素塗布などを行っている事業である。乳幼児の歯科保健指導業務は、母子保健法で定められているため、制度改正の余地はない。 完全予約制でスタッフも最少人数で効率よく実施しており、業務フローに改善の余地はない。				保護者に対して、早期からの歯科保健への意識付けを行うため重要な事業であり、継続して実施する必要がある。平成31年度の地域医療協議会で、親が外国人の場合には一定の配慮が必要との意見が出されたので、今後も留意していく。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
「子どもの口の手入れについて知識を得ることができた親の割合」は100%と満足度が高く事業成果を達成している。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110213 未熟児養育医療の給付事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援			
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進			
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第20条、東久留米市母子保健計画、東久留米市未熟児養育医療の給付に要する費用の徴収に関する規則、東久留米市未熟児養育医療の給付実施要綱			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	体重が2000g以下または2000g以上でも生活力が特に弱く医師が入院養育を必要と認めた乳児
事業内容・活動手段	指定医療機関に入院した際にかかる医療費の自己負担額の一部を公費で負担する事業。 (平成25年度より東京都より移譲された事務)
目的・意図	養育医療の給付を行い、養育者の経済的負担を軽減することにより、乳児の健全な成長発達を支援する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	養育医療申請受理件数	単位	件
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	18	9	20

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	養育医療給付決定者数/養育医療給付申請者数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		5,284	3,283	7,524
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	1,614	1,271
		都	807	635
		その他	2,053	740
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	807	637
	一般財源	3	0	
人件費(理論値)②(千円)		88	70	114
トータルコスト①+②(千円)		5,372	3,353	7,638
単位当たりコスト(円)		298,444	372,556	381,900
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
母子保健法に定められており、制度改正の余地はない。申請に対しては、職員が随時対応する等、必要最少限の事務を行っているため、業務フローに改善の余地はない。申請時には、事務的な対応の他、保健師による面接や相談を必ず行い、ハイリスク家庭への継続的な支援の入口となっている。				未熟児として生まれてきた乳児の医療費を補助する制度であり、治療の内容によって事業費は大きく変動するものである。未熟児の発達保障のために必須の事業であり、継続して実施していく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
申請件数や入院期間が長い重症児が増加すると、事業費が上昇する。昨年に比べ給付件数は約2倍となり事業費が増加した。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110214 2歳児歯科健診事業			新規/継続
				継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援			
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進			
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法13条、東久留米市2歳児歯科健康診査実施要綱 東久留米市母子保健計画			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(多摩市、府中市、稲城市、町田市))			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	2歳~2歳6か月児
事業内容・活動手段	集団指導、問診、歯科健診、ブラッシング指導を実施。必要に応じて個別相談(栄養・心理・保育・歯科)を実施。 口腔内状態によりフォロー健診(乳幼児歯科相談事業)につなげる。
目的・意図	生活習慣やリズムを意識した生活を送れるようになる。 3歳児健診時のう蝕有病者率の低下。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	2歳児歯科健診実施回数			単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	12	11	11		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	3歳児のう蝕有病者率			単位	%
指標の種類	減少を目指す指標		現年度目標値	8	
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
	11	8	8		
実績値	9	9	9		

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度	
事業費(実績額)① (千円)		6,034	5,808	6,244	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	
		都	1,982	1,931	2,011
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	1,982	1,931	2,011
		2,070	1,946	2,222	
人件費(理論値)② (千円)		1,595	1,285	1,310	
トータルコスト①+② (千円)		7,629	7,093	7,554	
単位当たりコスト (円)		635,750	644,818	686,727	
目標達成率 (%)		120%以上	89	89	

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
受診者数:675人 受診率89.4% 受診率は前年度に比べ増加した。 3歳児のう蝕有病者率は、年々減少しているが、都平均に比べると高い状況は続いている。自主的な事業であるが、2歳児歯科健診を実施してから、3歳のう蝕有病者率が減少してきており、有効な健診事業であると考え。 集団健診で最少のスタッフで実施しているため、業務フローに改善の余地はない。				3歳児のう蝕有病者率が高かったため、平成18年度から独自事業として開始し、現在は東京都の医療包括補助を活用している。その効果で3歳児のう蝕有病率が東京都平均に近づいてくるといふ大きな成果が得られており、継続して実施する必要がある。	
効率性	3	達成度	2		
説明					
3歳児のう蝕有病者率は、わずかながら減少しており、事業成果が表れている。2歳児歯科健診でのう蝕有病者率も年々減少傾向。 集団健診で実施しているため、コストは抑えられている。 新型コロナウイルス感染拡大により、4月・5月の2歳児歯科健診は中止したが、臨時的に2月に1回追加実施した。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110215 子ども相談事業		新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		継続
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援		
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進		
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第13条、東久留米市母子保健計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成28年度 <input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	乳幼児健康診査等において、心理面での経過観察健診が必要とされた就学前の児とその保護者
事業内容・活動手段	心理相談(個別)を年24回実施する。
目的・意図	乳幼児健診や個別相談で発達・心理面で経過観察が必要とされた児への心理個別相談を通して児の発達を促し、保護者の気づきの促し及び育児支援を行う。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	心理相談個別の実施回数	単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	24	24	24

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	相談を利用して良かったと思う親の割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	100	100	100
実績値	100	98	100

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		1,183	1,174	1,147
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	270	274
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	270	274
	一般財源	643	626	
人件費(理論値)②(千円)		950	898	915
トータルコスト①+②(千円)		2,133	2,072	2,062
単位当たりコスト(円)		88,875	86,333	85,917
目標達成率(%)		100	98	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明 相談利用者数: 3歳未満 120人、3歳~6歳未満 190人 母子保健法で定められた相談事業であり、制度改正の余地はない。専門職である心理相談員の個別相談を完全予約制で実施しており、相談者の満足度も高く、業務フローに改善の余地はない。				総合評価(課題・方向性) 乳幼児健診及び専門健診において発達上の課題が見出された児童と保護者のフォローを切れ目なく行っていくために重要な事業であり、継続して実施していく必要がある。 その後の児童の発達状況の見守りのために、他の機関との連携が必要であり、保護者の同意のもとで情報の受け渡しを適切に行うことが、学齢期の児童の発達保障にも繋がっていく。転居・転出でフォローが途切れないように注意しなければならない。	
効率性	3	達成度	3		
説明 「相談を利用してよかったと思う親の割合」が100%であり、事業成果は達成されている。コロナ禍であるが感染予防に十分留意し事業は継続実施した。しかし、相談を予約していてもコロナを心配しキャンセルする保護者が一定数いたため、相談者数は前年度より減少した。					

令和3年度事務事業評価表(令和2年度振り返り)

事務事業名	110216 歯科保健普及啓発事業		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	11 子どもが健やかに生まれ育つことへの支援		
基本事業名	02 親と子の健康の確保及び増進		
所管課係名	健康課 保健サービス係	所管課長名	浦山 和人

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 母子保健法第9条、東久留米市母子保健計画 東久留米市歯科保健普及啓発事業助成金交付要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	①3歳～就学前までの幼児及び保護者 ②一般市民
事業内容・活動手段	東久留米市歯科医師会が実施する歯科・口腔衛生に関する事業の一部を助成することにより、地域歯科保健の向上を図る。歯科保健に関する普及啓発、情報提供、技術提供活動。
目的・意図	歯科保健に関する知識の普及により地域全体の歯科保健が向上する

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	講座開催回数	単位	回
実績値	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	2	2	2

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	この事業に参加した成人及び児童で、普段の口腔衛生を振り返ることのできた方の割合		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100	
目標値	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	100	100	100	
実績値	100	100	100	

事業費・人件費等

		平成30年度	平成31年度	令和2年度
事業費(実績額)①(千円)		500	500	500
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		500	500	500
人件費(理論値)②(千円)		70	74	58
トータルコスト①+②(千円)		570	574	558
単位当たりコスト(円)		285,000	287,000	279,000
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和4年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
就学前の児童から大人までを広く対象とし、歯科保健に関する啓発を行うため、東久留米市歯科医師会に補助金を交付し、市民向けに企画された講演会等を2回開催している。 市職員は、広報等での事業開催の周知や、開催当日の運営協力を行っている。近隣市にも同様の補助事業があるが、行政と歯科医師会が協働で開催しているものではない			成人及び児童の歯と歯ぐきの健康を維持していくための啓発事業であり、東久留米市歯科医師会による企画・運営によって継続していき。平成31年度から、土曜日の午前中に児童向けの事業を開催するなど工夫した効果もあり、出席者が大幅に増えた。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
補助上限額を要綱で定めている。 歯科医師会の協力により、土曜日に親子で参加できるように日時を設定するなどしており、参加者の満足度は高くなっている。					